

指定管理者候補者の選定結果について

文化スポーツ部文化政策課所管の新潟市水族館について、施設の設置目的をより効果的・効率的に達成するため、以下のとおり候補者を選定しました。

施設名	新潟市水族館
施設の概要	<p>初代の新潟市水族館は、昭和39年に発生した新潟地震の「震災復興記念博覧会」の施設の1つとして、昭和42年に建設されたもので、以来、平成2年3月までの23年間、展示生物の充実と繁殖に努めるなど、社会教育施設としての機能を果たしてきた。</p> <p>平成元年に市制施行100周年を迎えたことを機に、その記念事業として、新水族館「マリンピア日本海」が平成2年7月にオープンし、以来、展示内容の充実と来館者の利便性の向上に努めてきた。</p> <p>また、平成21年度より老朽化対策と、新たな魅力の付加を目的としたリニューアル計画に着手。平成24年9月より工事を実施し、平成25年7月15日にリニューアルオープンをした。リニューアル後は、年間入館者数が50万人を超えており、市民の教養を高める場、また健全な余暇の場として活用されている。</p>
所在地	新潟市中央区西船見町5932-445
指定管理者 申請者 評価会議	委員長 木伏 隆 (アイシスネオ会計税理士法人代表社員・所長) 委員 荒井 一利 (鴨川シーワールド総支配人、 (公社)日本動物園水族館協会 前会長) 委員 石本 貴之 (特定非営利活動法人 新潟NPO協会事務局長) 委員 菊野 麻子 (フリーアナウンサー) 委員 池主 透子 (TC-wave代表)
指定管理者 (候補者)	団体名 公益財団法人新潟市海洋河川文化財団 代表者 代表理事理事長 高橋 道映 所在地 新潟市中央区西船見町5932-445
指定期間	平成31年4月1日～平成36年3月31日
選定理由	<p>指定管理者候補者の選定にあたっては、非公募で実施し、公益財団法人新潟市海洋河川文化財団から応募があり、新潟市水族館指定管理者申請者評価会議において応募者から提出を受けた事業計画書等の資料及びプレゼンテーションをもとにヒアリングを行い、選定基準に基づき評価を行った。</p> <p>その後、評価会議における評価結果を参考に検討した結果、指定管理者としての業務遂行能力を有するとして、指定管理者候補者に選定することとした。なお、候補者選定の参考とした評価会議における評価結果は別表のとおりである。</p>
スケジュール	第1回評価会議 平成30年 7月20日 (水族館管理・運営の経緯等の説明、現指定管理者の指定期間を通じた業務評価、次期指定管理に向けた意見聴取・意見交換、募集要項案・業務仕様書案についての意見聴取・意見交換)

	<p>募集説明会 平成30年 8月10日 (募集要項の配付)</p> <p>質疑受付 平成30年 8月17日まで</p> <p>質疑回答 平成30年 8月23日まで</p> <p>応募受付 平成30年 9月19日まで</p> <p>第2回評価会議 平成30年10月16日 (申請者の応募書類、プレゼンテーションについての評価)</p> <p>※今後、市議会12月定例会での審議・議決を経て、指定管理者に指定される。</p>
<p>所管部署 (問い合わせ先)</p>	<p>文化スポーツ部 文化政策課 水族館担当</p> <p>TEL : 025-226-2560 (直通)</p> <p>E-mail:bunka@city.niigata.lg.jp</p>

(別表)選定基準・評価結果

選定基準・評価項目		配点	候補者
○基本的な運営方針等		(20)	(18.60)
評価項目	事業理念・運営方針	10点	9.60
	施設の管理方法	10点	9.00
○施設の効用を最大限に発揮し、管理経費の削減が図られる		(60)	(47.80)
評価項目	予算の範囲内での適正な執行	5点	4.40
	事業計画の具体性・実現性	10点	7.60
	集客及び収入増加に関する取り組み	15点	9.80
	調査研究に関する取り組み	15点	13.20
	自主事業の提案内容	15点	12.80
○事業計画に沿った管理を安定して行う能力		(70)	(54.80)
評価項目	従事者の雇用・労働条件	10点	8.20
	人材育成	10点	8.80
	安全確保と災害時の対応	10点	7.40
	要望や苦情等への対応	10点	7.40
	個人情報保護・関係法令の遵守	5点	4.00
	事務の適正な執行	10点	7.80
	社会・地域貢献	5点	4.00
	環境保護の取り組み	5点	3.80
	男女共同参画の取り組み	5点	3.40
合計(150点満点)		150点	121.20

※点数は、評価会議委員5名の平均

小数点3以下は切り捨て